

『I'mPOSSIBLE』日本版とは

パラリンピックを題材に共生社会への気づきを子どもたちに促すパラリンピック教育教材です。

- 座学と実技、どちらの授業もできる
- 【小学生版】【中学生・高校生版】の2タイプ
- 1回は授業1コマ(小学生版45分、中高生版50分)で完結！それぞれ14回分のユニット(授業案)があります

● 例えばこんな場面で活用できます！ ●

教科

総合的な学習/探求の時間、体育/保健体育
特別強化 道徳/家庭科 など

テーマ

「多様性の尊重」「人権教育」「心のバリアフリー教育」など

場面

特別活動、公開授業など

共生社会の実現を目指す教育

『I'mPOSSIBLE』日本版は、パラリンピックを題材に共生社会の形成に役立つ工夫の仕方や考え方も学べるようになっていきます。多様性の尊重、他者や社会のとのかかわり、共生などの学びに活用できます。

- 共生社会の実現に向け、子ども達が考え、行動を起こすきっかけをつくる
- 多様性を認め合い、自他共に尊重する豊かな心を育む
- 障害の社会モデルを理解する

自分たちが暮らす社会を、自分たちの力でより良い場所に変えていくために、自ら行動を起こせる子どもたちを増やしていきましょう。

無料ダウンロード可能！すぐに授業ができる！

現場での使いやすさを重視して開発された教材セット！

現場の先生による学校規模でのトライアル授業、有識者へのヒアリングを重ね、パラリンピック教育に初めて取り組む先生でもすぐに授業ができるように設計されています。

授業の準備・実施で必要なものがすべて揃っています！

ワークシート、映像資料、指導案、授業ガイドまで全てWEB上で無料ダウンロードが可能です。2017年から2020年まで学校に現物の教材もお届けしました。2022年9月には改訂版教材がWEB公開されました！

- ・指導案 ・授業用ガイド
- ・授業用シート
- ・ワークシート
- ・映像資料 など



<https://www.parasports.or.jp/paralympic/iampossible/>



〈映像資料を見ている生徒たち〉

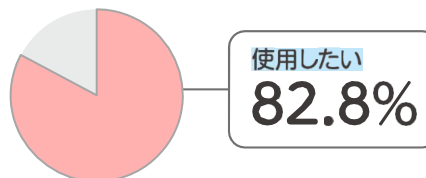


〈グループワークで発表する生徒〉

教材を活用した教員から高評価！

教材を使ってみて…

Q:今後も使用したいと思いますか？



教材を活用した教員の声

- 学習指導計画が具体的に書かれており、写真もたくさんあって活用しやすいです。
- 全てが1個のパッケージになっているので扱いやすい
- 子どもたちの反応で自分自身を変えてもらった

目 3つのステップ

3つのステップで組み合わせると、より深い学びにつながる！

どの教材から使用しても、どの順番で使用してもよいのですが、学習の目標がどのステップに当てはまるのかを考え、該当するユニットを活用するとより効果的です。

詳しくは教師用ハンドブックまたは教員研修会で紹介しています。

『I'mPOSSIBLE』日本版を使えば、座学も実技も、外部講師や公式のパラスポーツ用具なしで授業ができますのでぜひ組み合わせてみてください。



パラスポーツ体験を「楽しかった」で終わらせないために、事前・事後授業が重要！
事前、事後にパラリンピックスポーツのなかに散りばめられた工夫について学んだり、パラリンピックを通して共生社会について考える機会を作ることで、より深い学びにつなげることができます。

パラリンピック教育は、東京大会終了後も続いています。
共生社会を目指すためにこれからの世代に必要なのがパラリンピック教育です。

お問い合わせ先

公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6
Email: paraedu@parasports.or.jp
*お問い合わせは、原則メールでお願い致します。

目 教材の活用をサポート！

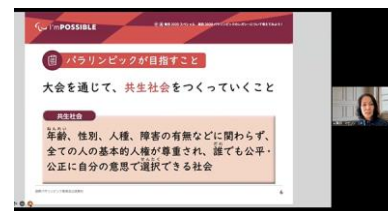
I'mPOSSIBLE 教員研修

検索



教員研修会(無料)で更に詳しく！

学校や教育委員会などの団体を対象に、対面またはオンラインでの教員研修会を開催しています。パラリンピック教育の理解を深めていただくと共に、外部講師に頼らない授業スタイル、本教材の役割や活用方法「主体的・対話的で深い学び」を促す授業を展開するためのアイデアなどを提供しています。



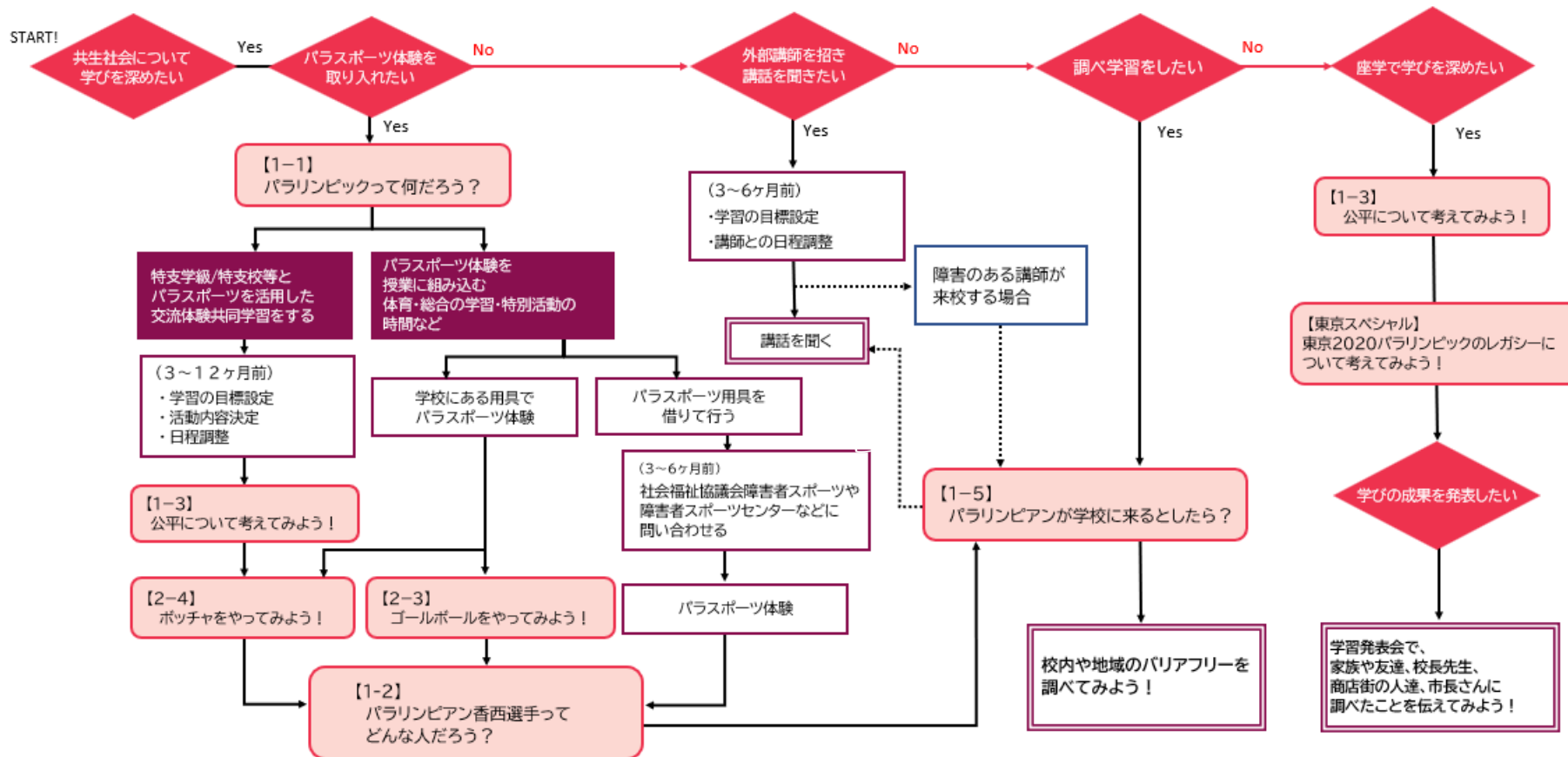
目 他校の事例も是非ご参照ください

教材活用事例募集中!!
WEB上で公開しています。



『I'mPOSSIBLE』日本版は、国際版教材の内容をもとに、日本の教育現場での活用のしやすさを考慮して、公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会(JPC)と日本財団パラスポーツサポートセンターが共同で開発し、国内での普及活動を展開しました。現在はJPCが教材の普及活動を行っています。
※教材開発協力:公益財団法人ベネッセこども基金

どの教材を使ったらいいの？ お勧めユニットはこちらから *参考:小学生用



お問い合わせ先

公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6
Email: paraedu@parasports.or.jp
*お問い合わせは、原則メールでお願い致します。

『I'mPOSSIBLE』日本版は、国際版教材の内容をもとに、日本の教育現場での活用のしやすさを考慮して、公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会(JPC)と日本財団パラスポーツサポートセンターが共同で開発し、国内での普及活動を展開しました。現在はJPCが教材の普及活動を行っています。
*教材開発協力:公益財団法人ベネッセこども基金